

東京初の中核市へ
八王子が変わります!

public relations

Hachioji



特集 地域密着型の在宅介護

あなたの支えに

市長コラム



八王子市長
石森 孝志
たかゆき

安心して暮らせる「やさしいまち」へ

本市では、赤ちゃん連れでも安心して外出していただけるよう、授乳やおむつ替えに便利な「赤ちゃん・ふらっと」の整備を促進。商業施設などにもご協力いただき、現在では、市内74カ所へと大きく広がっております。この取り組みは国からも高く評価され、「国土交通省バリアフリー化推進功労者大臣表彰」を受賞。先月17日、太田大臣から、直接表彰状を頂戴してまいりました。

今回の受賞は「子育てしやすいまちナンバーワン」を目指し、力を入れてきた成果の一つ。歩道の段差解消をはじめ、本市が進めているバリアフリー化の数々は、子育て世代のみならず、障害者や高齢者の皆様にとつても、安全で快適なまちにつながるものと確信しております。

その一方で、核家族化や単身世帯の増加などに伴い、虐待や孤独死といった社会問題も。こうした問題を未然に防ぐには、施策の充実もさることながら、近所同士による声かけや見守りなど、地域の方々による支え合いが不可欠です。

私が理想とするまちは、人とひとのつながりによって、誰もが安心して暮らせる「やさしいまち」。本市の誇る「地域力」が遺憾なく発揮され、地域福祉の輪がさらに広がっていくよう、これからも全力を尽くしてまいります。



特集 ◎ 地域密着型の在宅介護

住み慣れた地域でいつまでも

ある日突然、あなたや大切な家族が倒れ、介護が必要になったら——できる限り住み慣れた地域での生活を続けられるようにする地域密着型の在宅介護サービスを、実例とともに紹介します。

問 高齢者いきいき課(☎620・7452、FAX624・7720)

増加する要支援・要介護高齢者

平成25年12月末日現在の八王子市の高齢化率は23.2パーセント、75歳以上の後期高齢者数は5万6千人です。平成37年には団塊世代が75歳以上となり、高齢化率は26.9パーセント、後期高齢者数は9万2千人と、現在の1.6倍に達すると予測されています。75歳以上になると、要支援・要介護となるリスクが急激に高まるため、今後、要支援・要介護高齢者の大幅な増加が見込まれます。

高齢者のみの世帯も増加

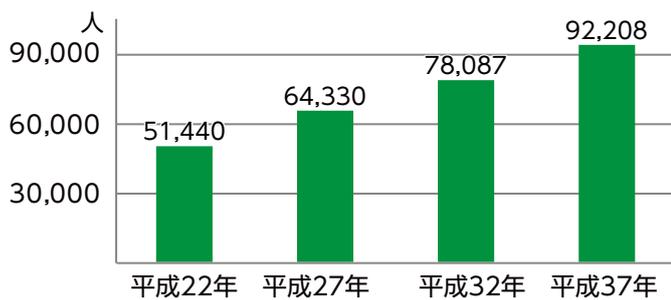
平成23年度に市が実施した高齢者意向調査では、高齢者がいる世帯のうち単身世帯、高齢者夫婦のみの世帯を合わせた、高齢者のみの世帯割合が、半数を超えました。今後、高齢者のみの世帯割合が高まることは必至。こうした皆さんを地域で支えるための介護サービスの充実が求められています。

在宅での生活を続けるために

前記の調査では、約7割の方が「介護が必要になっても在宅で生活をしたい」と回答。住み慣れた地域で生活を続けられるよう、市は地域密着型の在宅介護サービスの整備を進めています。

では、具体的に地域密着型の在宅介護サービスとはどういったものなのでしょうか。

市内75歳以上の人口推計



※平成22年国勢調査を基に推計

要支援・要介護認定割合

	年齢階層別人口	認定者数	認定率
65歳以上 74歳以下	72,821人	3,494人	4.8%
75歳以上	56,771人	18,921人	33.3%

※平成25年12月31日現在

私たち夫婦を支えてくれる 事業所の皆さんに感謝



プロフィール

長房町在住。夫・弘定さん(75歳)は要介護4、妻・多美子さん(65歳)は要介護1。自宅から徒歩10分の場所にある小規模多機能型居宅介護事業所「快杜(かいと)」のサービスを2年前から利用している。

二人暮らしの君野さんご夫妻。夫・弘定さん、妻・多美子さんともに要介護認定を受け、地域密着型の在宅介護サービスを利用しています。

突然の病と介護生活

地域活動にも積極的に参加するほど元気だった弘定さん。6年前、突然病魔が襲いました。持病の糖尿病の影響で、入院。その後、脳梗塞も発症し、一時は言葉も話せない状態になりました。あんなに元気だった夫が、妻の多美子さんはなかなか現実を受け入れる事ができなかつたと当時を振り返ります。

数か月後、弘定さんは退院。しかし、今度は多美子さんを介護の不安とストレスが襲います。食事は毎食カロリー計算をし、弘定さんの体に負担のかからないものを。朝から晩まで付きっきりで介護する日々が続きました。二人の子どもは独立し、それぞれ仕事や家庭が忙しく、夫婦は二人暮らし。周りに相談できる人はいませんでした。「介護をした人ではない

これは事業所への通いを中心とする利用者の希望に応じて、自宅への訪問や事業所での泊まりを併用し、在宅での生活が継続できるように支援するものです。「自分の状況に応じてサービスが選べるので、助かります」と、多美子さん。弘定さんは週5回の通い、多美子さんは週3回の通いと、1回の訪問サービスを利用しています。

事業所では、食事や健康体操のほか、希望者には入浴介助などを行っています。各々新聞を

とその壮絶さは分かりません」と多美子さん。段々と家から出られなくなってきました。

そんな両親を心配し、娘さんから勧められたのが、現在通っている小規模多機能型居宅介護事業所のサービスでした。

自分に合ったサービスを選択

「サービスを利用し、一人で抱えていた悩みを職員さんに打ち明けたことで、気持ちが楽になりました。職員の方は、何でも相談できる身近な家族のような存在ですね」。多美子さんは、今では地域のサークル活動にも参加するほど活発に。利用後、笑顔が増えたという弘定さんも事業所に通う前は、どんな所か不安でしたが、職員の方も利用者の方も親身になって良くしてくださる。ありがたいですね」と話します。

サービス利用で気持ちが楽に



▲事業所で飾り物を作成(写真上)、ヘルパーさんの呼び掛けに笑顔(同左下)、自宅で料理のアドバイスを受けて(同右下)

主な地域密着型の在宅介護サービス

■小規模多機能型居宅介護

利用者ができる限り自立した日常生活を送ることができるよう、状態や希望に応じて通いを中心に訪問・宿泊を組み合わせ受けるサービスです。

■定期巡回・随時対応型訪問介護看護

介護職員と看護師が連携し、定期的な訪問や随時通報への対応など、利用者の心身の状況に応じて、柔軟に介護や看護を行います。

市内在住の方を対象としたサービスです。利用方法など詳しくは、介護保険課(☎620・7416、FAX620・7418)へ。

申告期限は3月17日

市・都民税と所得税の申告はお早めに

市・都民税の申告は、2月3日から市役所本庁舎や事務所など(下表①)で、所得税の確定申告は、ダイエー八王子店6階(横山町)で2月6日から受け付けます。申告期限はともに3月17日。所得税の確定申告をした方は市・都民税の申告は不要です。詳しくは本紙1月15日号、または市のホームページをご覧ください。

問い合わせは市・都民税は住民税課(☎620・7219、FAX627・5918)、所得税は八王子税務署(☎622・6291)へ。

日曜日も申告・相談を受け付け

▼市・都民税

日時 2月23日、3月2・9・16日の午前8時30分～午後5時
会場 市役所1階市民ロビー

▼所得税・個人消費税・贈与税

日時 2月23日、3月2日の申告は
午前8時30分～午後5時、相談は
午前9時～午後5時(受け付けは
午前8時30分～午後4時)

会場 ダイエー八王子店6階

申告書は収受箱へ投かんが可能

市・都民税の記載済みの申告書は、市役所1階市民ロビーの収受箱に投かんできます。日時は、2月3日から3月17

日まで(2月9・16日、土曜日を除く)の午前8時30分から午後5時までです。所得税の記載済みの申告書も次の方法で提出できます。

▼市役所1階市民ロビーで提出 ▼税務署玄関前の「時間外文書収受箱(土・日曜日、祝日と夜間)へ投かん ▼下表①の期日・会場の収受箱へ投かん

税理士による確定申告無料相談

対象 小規模事業者や給与・年金収入のみの方
期日・会場など 下表②のとおり
問い合わせ 八王子税務署(☎622・6291)へ

※本紙1月15日号5面でご案内した、税理士による確定申告無料相談の会場が八王子駅南口総合事務所からサザンスカイタワー八王子2階特設会場に変更となりました。

e-taxに必要な電子証明書の交付時間を拡大

インターネットを通じて所得税の申告ができる「e-Tax」などを利用するための電子証明書。2月3日から3月17日までは八王子駅南口総合事務所での交付申請の受付時間を拡大します。
会場・受付日時 ▼八王子駅南口総合事務所(☎620・1150、FAX

620・1151)：月～金曜日の午前8時30分～午後6時、土曜日(2月15・22日、3月1・8日のみ)の午前8時30分～午後4時 ▼市役所1階市民課(☎620・7232、FAX626・2381)：月～金曜日の午前8時30分～午後4時30分
費用 500円

申請方法 住民基本台帳カード(写真なしの場合は、運転免許証など官公署発行で現住所・顔写真入りの証明書も)を持って本人が申請
※住民基本台帳カードの申請方法など、詳しくは市民課までお問い合わせください。

点字で税額などをお知らせ

納税通知書などを送付する際、希望により点字のお知らせを同封していただけます。新たに平成26年度分からのお知らせを希望する方は、市税などは3月15日までに税制課(☎620・7396、FAX627・5918)、都税は2月28日までに都主税局相談広報係(☎03・5388・2924)へご連絡ください。

市税・国保税の納税相談と納付を日曜日も受け付け

日時 2月2・9・16・23日、3月2・9・16・23日の午前8時30分～午後5時(受け付けは4時30分まで)
会場・問い合わせ 市税は市役所2階納税課(☎620・7224、FAX626・4640)、国保税は1階保険収納課(☎620・7237、FAX626・8421)へ

本庁舎以外の市・都民税申告受付(表①)
時間：午前9時～正午、午後1～4時

会場	期日	会場	期日
由木東市民センター	2月3・4日	由井事務所	2月12日
館事務所	2月4日	由木中央市民センター	2月13・14日
恩方事務所	2月5日	浅川市民センター	2月14日
石川事務所	2月5・6日	北野事務所	2月17・18日
横山事務所	2月6・7日	南大沢市民センター	2月19～21日
加住事務所	2月7日	八王子駅南口総合事務所	2月24～27日
川口事務所	2月10日	元八王子事務所	2月27・28日

税理士による確定申告無料相談(表②)
時間：午前9時～正午、午後1～4時

会場	期日
サザンスカイタワー八王子2階特設会場	1月30日～2月7日(2月1・2日を除く)
市役所1階市民ロビー	2月5～14日(2月8・9・11日を除く)
首都大学東京南大沢キャンパス91年館	2月18～21日、3月3～5日

※午前8時45分から当日分の整理券を配布。無くなり次第、受付は終了。

市民サービスの充実に向けて体制を整備

■「臨時給付金対策室」を設置

4月に行われる消費税率の引き上げに伴い実施される、臨時福祉給付金などの支給業務を円滑に進めるため、臨時給付金対策室(☎620・7454、FAX626・3275)を設置します。

■「社会保障・税番号制度対策室」を設置

社会保障や税について、効率性・透明性・利便性を高めるための社会基盤である「社会保障・税番号制度」。本制度を円滑に施行するため、社会保障・税番号制度対策室(☎620・7453、FAX627・5939)を設置します。

■「看護専門学校総務課」を設置

市立看護専門学校の運営体制を強化するため、看護専門学校総務課(☎663・7170、FAX662・9691)を設置します。

2月1日からスポーツ振興課の執務スペースを本庁舎に変更

2月1日からスポーツ振興課(☎625・7111、FAX626・8554)の執務スペースが市民体育館から市役所本庁舎7階に変更となります。

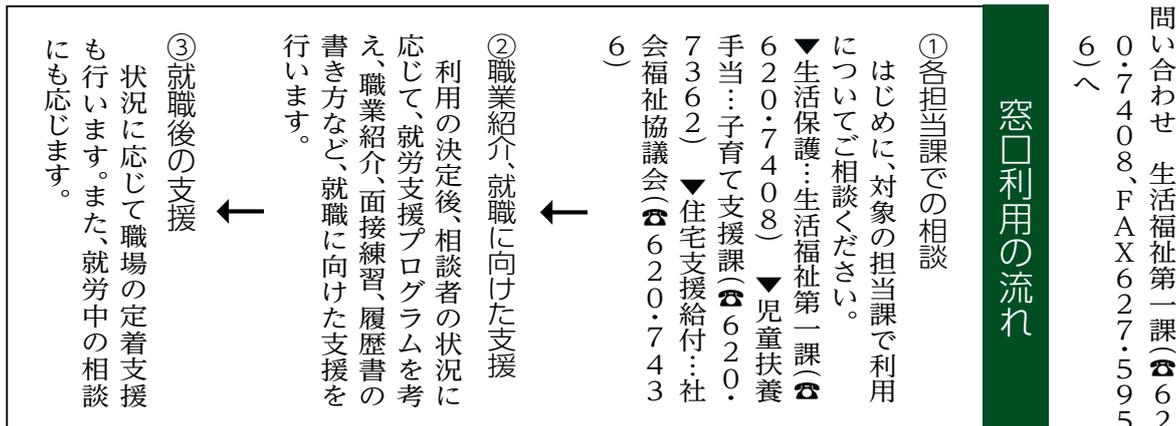
生活保護受給者などの就労を支援

市は、ハローワーク八王子と共同で、就労支援窓口「八王子就労サポート」を2月3日、市役所本庁舎に開設します。これは、生活保護を受けている方や、離職により家賃を支払うことが困難な方などの就労を支援するためのもの。窓口には、就職支援ナビゲーターが常駐し、生活保護のケースワーカーなどと連携しながら、各種相談や職業紹介、求人情報の提供を行います。

対象 生活保護受給者、住宅支援給付受給者、児童扶養手当受給者、これらの相談・申請に来ている方
 利用日時 月々金曜日の午前9時～午後5時(祝・休日を除く)
 開設場所 市役所B階(地下)生活福祉第一課内



▲事業開始に向けて1月22日に行われた協定締結式の様子



臨時福祉給付金など 職員を装った詐欺にご注意を

「臨時福祉給付金」「子育て世帯臨時特例給付金」について、市から次のようなお願いをすることは絶対にありませんのでご注意ください。

怪しいと思ったら臨時給付金対策室、警察署までご連絡を。

- ▶ATM(現金自動預払機)の操作を求める
- ▶ATMを自分で操作して、他人からお金を振り込んでもらう
- ▶給付金を受けるために、手数料などの振込を求める
- ▶現時点で、市民の皆さんの世帯構成や銀行口座の番号などの個人情報に照会する

臨時福祉給付金・子育て世帯臨時特例給付金とは

4月に行われる消費税率の引き上げに伴い実施される給付措置です。具体的な内容が決まり次第、本紙や市のホームページなどでお知らせします。

問い合わせ 2月3日から臨時給付金対策室(☎620・7454、FAX626・3275)へ



市民委員の公募や、市民の皆さんからの意見募集などには左記のマークを表示しています。

男女共同参画



施策推進委員会などの市民委員を募集

①男女共同参画施策推進委員会

募集人員 2名(選考)

謝礼 1回5千円

②男女共同参画センター運営懇談会

募集人員 10名(選考)

謝礼 1回千円

対象 市内在住・在勤・在学の方(市のほかの附属機関などの委員を除く)

任期 4月から2年間

申し込み 希望する会名と①は「私の理

考える男女共同参画」、②は「私の理

想とする男女共同参画センター」につ

いての小論文(ともに800字以

内)と住所・氏名・生年月日・電話(フ

ァックス)番号・Eメールアドレス

(お持ちの方)を書いて、2月28日(必

着)までに直接、郵送、Eメールで八

王子市男女共同参画センター(〒192-

0082東町5-6 ☎6648・223

0、FAX644・3910、Eメ

ールb050900@city.hachioji.tokyo.

jp)へ

総合市民相談会

ご相談に専門家がごこたえします

法律や税金など、さまざまな分野の

ご相談に専門家がごこたえします。

内容など 下表のとおり

日時 2月9日(日)午前10時〜午後4時

(受け付けは3時30分まで)

会場 八王子駅南口総合事務所

費用 無料

申し込み 不要、直接会場へ

問い合わせ 市民生活課 ☎620・

7227、FAX626・238

1)へ

※各種専門相談を定期的に実施して

います。詳しくは本紙毎月1日号の相談

総合市民相談会の主な内容

相談員	内容	定員 (先着順)
弁護士	離婚、相続、借金などの法律	30名
税理士	相続税、贈与税などの税金 ※確定申告は除く	20名
司法書士	所有権移転などの登記	20名
土地家屋調査士	不動産の測量、境界、分筆、登記	10名
社会保険労務士	年金、賃金不払い、社会保険	10名
行政書士	相続手続き、遺言書作成	20名
不動産鑑定士	不動産価格や賃料の鑑定評価	10名
宅建取引主任者	不動産の取引、相場、家賃	20名

市民農園の利用者を募集

野菜作りと収穫の喜びを

対象 市内在住で、現在ほかの市民農

園を利用していない方

農園名・区画数 散田：58区画、諏訪：

56区画、緑町：45区画、越野：36区

画、東中野：57区画、寺田：85区画

(いずれも抽選)

利用期間 4月〜平成28年1月(寺田

農園は27年1月まで)

利用料 1区画10平方メートル：年5

千円

申し込み 往復ハガキ(1世帯1枚)に

希望農園名と住所・利用者名(フリガ

ナ)・電話番号・以前利用していた区

画を希望する方は区画番号、返信面

の宛名を書いて、2月7日(必着)ま

で八王子市役所農林課(〒192-85

01 ☎620・7250、FAX62

7・5951)へ

※市民農園に駐車場はありません。駐

車場のあるひよどり山農園の区画は本

紙2月15日号で募集します。詳しい情

報を掲載した「利用者募集のご案内」は

1月31日から市役所6階農林課、各事

務所、市のホームページで配布します。

はちおうじ農業塾の研修生を募集

農業の技術を身に付けて

農家などが開設する農家直営農園の

利用や農作業の受託などが行える技術

と知識を身に付ける研修です。詳しくは

市役所6階農林課、市のホームページで

配布している募集要項をご覧ください。

対象 都内在住の方(学生を除く)

期間 4月〜平成28年2月

定員 18名(選考)

費用 年2万円(種苗や農具などの費

用が別に必要)

申込期間 2月2〜14日(必着)

問い合わせ 農林課 ☎620・725

0、FAX627・5951)へ



▲専門家の指導を受けながら

終活を考えるきっかけに

終末期に備え、医療や葬儀などを考える終活。消費者として終活を考えるきっかけにしたいため、生前の準備などについて学びます。

対象 市内在住・在勤・在学の方

内容・期日 「エンディングノート」…2月18日(火)、「相続・遺言」…2月25日(火)

時間 午後2～4時

会場 クリエイトホール

定員 各25名(先着順)

費用 無料

申し込み 2月3日から直接、電話、または内容と氏名・電話番号を書いて、ファックスで消費生活センター(☎631-5456、FAX643-0025)へ

2月20日に防災講演会

異常気象を知って備えを

近年、土砂崩れなどの風水害が増え、昨年は伊豆大島で大雨による土砂災害が発生しました。災害時、命を守るためには、情報収集や避難などの行動を素

早く行うことが必要になります。

そこで、異常気象の実態を知り、自らの備えとしていただくため、町会自治会連合会、自主防災団体連絡協議会と協力して講演会を実施。気象業務支援センターの村山貢司さんをお迎えし、台風やゲリラ豪雨、本市の気象の特徴などについて解説します。

対象 市内在住の方

日時 2月20日(木)午後2時～4時30分

会場 いちようホール

定員 200名(先着順)

費用 無料

申し込み 不要、直接会場へ

問い合わせ 防災課(☎620-7208、FAX626-1271)へ



▲ゲリラ豪雨で増水する浅川

市の嘱託員を募集

詳しくは市のホームページで

4月から採用予定の市の嘱託員を下表のとおり募集します。対象や選考方法など、詳しくは市のホームページをご覧ください。各問い合わせ先までご連絡ください。

募集職種	必要な資格・経験・技能など ※掲載しているのは一部です。詳しくは市のホームページでご確認ください	申込期間	問い合わせ
固定資産税評価入力等専門員	パソコン操作ができる	2月3～14日	資産税課(☎620-7223)
住民基本台帳事務窓口専門員	普通自動車運転免許、パソコン操作ができる、住民基本台帳事務経験	2月3～7日	市民課(☎620-7361)
住民基本台帳事務専門員	普通自動車運転免許、パソコン操作ができる	2月3～14日	
介護保険給付適正化事務専門員(ケアマネジャー)	介護支援専門員の実務経験	2月3～14日	介護保険課(☎620-7416)
介護保険認定調査員	介護支援専門員の資格、普通自動車運転免許	2月3～17日	介護保険課(☎620-7414)
医療安全支援員(歯科衛生士)	歯科衛生士の資格、歯科診療所などでの実務経験	2月3～14日	健康政策課(☎645-5111)
制度融資事務専門員	金融機関で10年以上の融資業務経験	2月3～14日	産業政策課(☎620-7252)
建築確認支援専門員	普通自動車運転免許、パソコン操作ができる	2月3～14日	建築審査課(☎620-7310)
市民体育館専門員	変則勤務が可能(夜間勤務あり)、パソコン操作ができる	2月1～14日	スポーツ施設管理課(☎625-2305)
図書館事務員	司書の資格、または取得見込	2月1～12日	中央図書館(☎664-4512)

簡単活用術を紹介

市民団体「情報ボランティアの会」と協力して、パソコン初心者向けの講座などを行います。パソコンやスマートフォン・タブレット型端末を利用したことはない方も大歓迎です。

期日 2月8日(土)

会場 クリエイトホール

費用 無料

申し込み 不要、直接会場へ

問い合わせ 情報管理課(☎620・7

444、FAX627・5939)へ



▲教えてもらいながら操作を体験(昨年のパソコンとインターネット祭り)

	内容	時間	定員(先着順)
三講座	タブレット入門	午前11時～11時30分	各72名
	生活の中で楽しむパソコン	午前11時30分～正午	
	あなたとつながる市役所お役立ち情報～ソーシャルメディアはじめました	午後1時～1時30分	
	あなたも楽しい動画作成に挑戦	午後1時30分～2時	
実演・体験	タブレットの実演、購入相談	午前11時～午後3時30分	—
	家で使えるアプリ・声で検索・声で操作		
	かしこいモバイル通信		
	趣味の作品展示、実演(名刺作成、お絵かき、カレンダー)		
	動画を撮って、編集、ネットに投稿		
	障害者用ソフト・機器の展示、実演		
	市役所ホームページ、ソーシャルメディアなどの紹介		



WATCHING HACHIOJI
ウォッチング

はちおうじ

まちの話題



国土交通大臣表彰を受賞

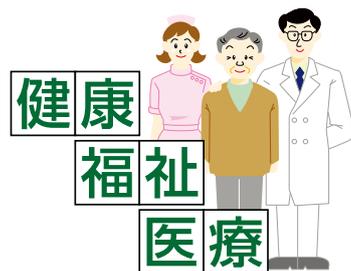
授乳やおむつ替えなどに便利なスペース「赤ちゃん・ふらっと」。市独自の補助制度の創設や民間事業者とともに子育てしやすいまちづくりに取り組んでいる点が高く評価され、太田国土交通大臣から1月17日、「国土交通省バリアフリー化推進功労者大臣表彰」が授与されました。



新成人 新たな決意を胸に

1月13日にオリンパスホール八王子で成人式を開催しました。今年のテーマは「ふるさと八王子 ここから未来へ」。式典には3,158名が参加しました。

新成人の主張者4名のうち、めじろ台在住の完山朋美さんは「お世話になった方々に感謝の気持ちを伝え、学んだことを社会にいかしていきたい」と思いを語りました。



募集

障害者療育センター「カームかすが」(長沼町)の利用者

対象 市内在住で18歳以上の、重度の知的障害愛の手帳1・2度と重度の肢体不自由(身体障害者手帳1・2級)の両方の障害があり、在宅の方
内容 利用者に応じた日常生活支援と機能回復訓練など
利用日時 4月から4月の月々金曜日の午前9時30分～午後4時(祝・休日を除く)
募集人員 若干名
費用 利用料の原則1割 ※申込方法など、詳しくは障害者福祉課(☎620・7245)までお問い合わせください。

重症心身障害者 通所施設の利用者

対象 都内在住で18歳以上の、医療的ケアが必要な重度の知的障害(愛の手

帳1・2度)と肢体不自由(身体障害者手帳1・2級)の両方の障害があり、在宅の方
内容 小児・障害メデイカルセンターで日常生活・機能訓練、給食、送迎、療育や生活上の相談など
利用日時 4月から4月の月々金曜日の午前9時40分～午後4時(祝・休日を除く)
募集人員 若干名 ※申込方法など、詳しくは障害者福祉課(☎620・7245)までお問い合わせください。

年金

国民年金保険料の2年前納(口座振替)が開始

4月末の口座振替分から、割引額が大きな2年前納がご利用いただけます。申込期限は毎年2月末まで。申込方法など、詳しくは八王子年金事務所(☎626・3511)、または保険年金課(☎620・7238)までお問い合わせください。

相談

健診データ改善相談

対象 市内在住で血糖値・コレステロール・中性脂肪・血圧が気になる方、またはその家族
日時 2月3～21日(土・日曜日、祝日を除く)の午前9時30分～午後3時30分(1人50分程度)
会場 保健センター(☎625・9200)



▲食事のアドバイスも

大横保健福祉センター、東浅川保健福祉センター(☎667・1331)、南大沢保健福祉センター(☎679・2205)
費用 無料 申し込み 電話で各センター ※特定保健指導対象の方は各保険者にご相談を。

講座・教室

男性のための介護教室

対象 市内在住・在勤の男性
内容 介護に備えるために基本知識を学ぶ
日時 3月15日(土)午前10時～正午
会場 クリエイトホール 定員 20名(抽選)
費用 無料 申し込み 往復ハガキ、ファックス、Eメールに「介護教室」と住所・氏名(ふりがな)・年齢・電話番号、往復ハガキは返信面の宛名を書いて、2月25日(必着)までに八王子市男女共同参画センター(〒192・0082 東町5-6 ☎648・2230、FAX 644・3910、Eメール

b050900@city.hachioji.tokyo.jp

高齢期の栄養・口腔(じゅくぐ)ケア教室

対象 市内在住で65歳以上の方
日時 2月28日(金)午後1時30分～3時30分
会場 東浅川保健福祉センター 定員 15名(先着順) 費用 無料 申し込み 電話で東浅川保健福祉センター(☎667・1331)

高齢者のはじめのパソコン塾

対象 市内在住で60歳以上の初心者
日時 2月18・25日、3月4・11・18日の午後1時30分～3時30分(全5回)
会場 恩方老人憩の家 定員 12名(抽選) 費用 3千900円 申し込み 往復ハガキに「はじめてのパソコン塾」と住所・氏名(ふりがな)・電話番号・生年月日・使用証番号(お持ちの方)、返信面の宛名を書いて、2月10日(必着)までに恩方老人憩の家(〒192・0154 下恩方町3395 ☎651・3961)

らくらくヨガ教室

対象 市内在住で60歳以上、または障害のある方
日時 2月20日(木)午後2時～3時30分
会場 南大沢保健福祉センター 定員 20名(先着順) 費用 100円 申し込み 2月3日から電話で南大沢保健福祉センター(☎679・2205)

講座・教室

からだチェック付きほぐして 動いて体力アップ講座

対象 市内在住で30歳以上の方
内容 体操、筋力チェックなど
日時 2月21日(金)午前9時30分～11時30分
会場 由木東市民センター
定員 20名(先着順)
費用 無料
申し込み 不要
直接会場へ 問い合わせ 南大沢保健福祉センター(☎679・2205)

管理栄養士からわかる 血圧・脂質の食事の話

対象 市内在住で40～69歳の血圧・コレステロール・中性脂肪が気になる方とそ

脳卒中予防講演会

内容 北原リハビリテーション病院医師による講演など
日時 2月9日(日)午後2～4時
会場 学園都市センター
定員 200名(先着順)
費用 無料
申し込み 不要
直接会場へ 問い合わせ 高齢者あんしん相談センター(☎648・8331)、または高齢者福祉課(☎620・7244)

催し

の家族
日時 3月3日(月)午後1時30分～3時30分
会場 東浅川保健福祉センター
定員 30名(先着順)
費用 無料
申し込み 電話で東浅川保健福祉センター(☎667・1331)



パパママクラス

対象 市内在住の妊婦とその家族
内容 もく浴実習、妊婦体験など
日時 2月22日(土)午後1～4時
会場 保健センター
定員 35組(抽選)
費用 無料
申し込み 往復ハガキ(1家族1枚)に「パパママ」と参加者全員の住所・氏名・妊婦との続柄・出産予定日・電話番号、返信面の宛名を書いて、2月7日(必着)までに大横保健福祉センター(〒192・0061平岡町183 ☎625・9200)

保健福祉センターの歯科教室

各教室とも講話と実習(希望者にはだ液テストも)を行います。定員は各15組(先着順)。費用は無料です。

■むし歯予防教室

対象 市内在住で①平成23年2月～24年7月生まれのお子さんと保護者、②23年3月～24年8月生まれのお子さんと保護者 **期日・会場** ①

2月21日(金)：保健センター(☎625・9200)大横保健福祉センター、②3月13日(木)：南大沢保健福祉センター(☎679・2205)
時間 午前10～11時
申し込み ①2月5日、②28日から電話で各センター

■初めてのはみがきレッスン

対象 市内在住で平成25年4～9月生まれのお子さんと保護者 **期日・会場** ①3月4日(火)：南大沢保健福祉センター(☎679・2205)、②3月7日(金)：保健センター(☎625・9200)大横保健福祉センター
時間 午前10～11時、午後2～3時
申し込み ①2月14日、②19日から電話で各センター

■こども歯科教室

対象 市内在住で平成24年9月～25年3月生まれのお子さんと保護者
日時 3月11日(火)午前10～11時、午後2～3時
会場 保健センター
申し込み 2月27日から電話で大横保健福祉センター(☎625・9200)

びよびよ絵本のじかん

対象 市内在住で1・2歳のお子さん
と保護者
内容 絵本の読み聞かせ、手遊びなど
日時 2月19日(水)午前10時30分～11時30分
会場 生涯学習センター南大沢分館
定員 15組(先着順)
費用 無料
申し込み 2月2日から直接、または電話で南大沢図書館(☎679・2201)



▲体を動かして健康に

あったか元気倶楽部(くらぶ)

対象 市内在住・在勤で18歳以上の方
内容 リズム体操、練功十八法など
日時 ①3月6・13・20・27日の午後1時30分～2時50分、②3月10・17・24・31日の午前11時10分～12時30分(ともに全4回)
会場 あったかホール
定員 ①40名、②30名(ともに抽選)
費用 2,100円
申し込み 往復ハガキ(1人1枚1教室)に「元気倶楽部」と希望番号、住所・氏名(ふりがな)・年齢・電話番号、返信面の宛名を書いて、2月20日(必着)までにあったかホール(〒192-0906北野町596-3 ☎645・0025、FAX645・0133)へ

講座「親子でハッピータイム 伴読み(ともよみ)のススメ」

対象 市内在住で2歳以下のお子さんと保護者 日時 2月27日(木)午前10時～11時 会場 あったかホール 定員 20組(先着順) 費用 無料 申し込み 2月2日から直接、または電話であったかホール(☎645・0025)

子育て広場講演会

対象 市内在住の方 テーマ 離乳食から幼児食への移行 日時 2月19日(水)午前11時～正午 会場 子安保育園 定員 7名(先着順) 費用 無料 申し込み 2月3日から直接、または電話で子安保育園(☎622・3361)

プレママさんあかちゃんとお遊ぼう

対象 市内在住の妊婦 日時 3月6日(木)午後1時30分～3時 会場 地域子ども家庭支援センター元八王子 定員 10名(先着順) 費用 無料 申し込み 2月3日から電話で地域子ども家庭支援センター元八王子(☎624・8300)

おいしく・楽しく・幼児食

対象 市内在住で平成23年8月～24年5月生まれの第1子のお子さんと保護者 内容 栄養士の講話など 日時 2月

21日(金)午前10時～11時30分 会場 東浅川保健福祉センター 定員 18組(先着順) 費用 無料 持ち物 飲み物 申し込み 2月4日から電話で東浅川保健福祉センター(☎667・1331) ※栄養士の話の間、ボランティアがお子さんの相手をします。

あかちゃん訪問

市は、生後4か月までのあかちゃんがいるご家庭を訪問しています。保健師や訪問指導員が育児情報などを提供するとともに、子育てやお母さん自身の体調、心配に思うことなどの相談もお受けしています。対象者には、出生連絡カードをもとに保健福祉センターからご連絡します。なお、出生連絡カードは乳幼児医療費助成・児童手当などの申請と一緒に提出できます。

問い合わせは大横保健福祉センター(☎625・9200)、東浅川保健福祉センター(☎667・1331)、南大沢保健福祉センター(☎679・2205)へ。

ひとり親家庭の皆さんの就労を支援

申し込みは、子育て支援課(☎620・7362)へ。②③は、手続きする前に、市に相談が必要ですのでご注意ください。

①ハローワークと連携した就労支援

児童扶養手当を受給し、就職または転職を希望するひとり親家庭の母また

は父を対象に、自立支援プログラムを作り、ハローワークと連携してきめ細やかな就労支援を行います。

②高等技能訓練促進費の支給

看護師・介護福祉士などの国家資格を取得するため、2年制以上の養成機関(大学・短大を除く)で学ぶ場合に、訓練促進費を支給して経済的支援を行います。

③自立支援教育訓練給付金の支給

就職を目的とした教育訓練指定講座を受講した場合、受講料の一部を支給します。

対象 20歳未満のお子さんを扶養し、次のすべてに該当するひとり親家庭の母または父

▼児童扶養手当を受給中、または同程度の所得水準 ▼雇用保険制度の教育訓練給付金の受給資格がない ▼講座を受講することが適職に就くために必要と認められる

定期利用保育の利用者を募集

パートタイム勤務の方や求職中の方のお子さんを保育園で預かりする「定期利用保育」の利用者を募集します。

対象 市内在住で4月1日現在、1歳～就学前のお子さん 利用日時 4月1日～来年3月31日の月～金曜日(祝・休日を除く)の午前8時30分～午後5

定期利用保育実施園

施設名	定員(抽選)	電話番号	施設名	定員(抽選)	電話番号		
公立	子安保育園	5名	622・3343	私立	みなみ野敬愛保育園	3名	637・5265
	千人保育園	2名	661・3360		ひなた保育園	3名	656・8816
	元八王子保育園	3名	625・8005		光明第一保育園	5名	623・3386
	みなみ野保育園	1名	637・8828		光明第三保育園	5名	624・3051
私立	浅川保育園	2名	661・0516		光明第八保育園	5名	675・4811
	諏訪保育園	2名	651・4555		城山保育園	3名	664・1262
	敬愛フレンド保育園	3名	678・2921		わらべ里山保育園	2名	679・1151

時のうち1日4～8.5時間で週12～40時間(一部の私立保育園では最大32時間) 費用 月1万5千400～4万3千800円 申込用紙の配布場所 市役所4階保育幼稚園課、各実施園、市のホームページ 申し込み 申込用紙に必要書類を添えて、2月21日までに直接、各実施園 問い合わせ 保育幼稚園課(☎620・7447)



市からのお知らせ

募集

■都営住宅の入居者

募集内容 ①ポイント方式(家族向け)、②単身者向け・単身者車いす使用者向け・シルバークリア(高齢者集合住宅)、③事業再建者向け定期使用住宅 募集案内の配布 2月3日 13日に①②は市役所5階住宅政策課、各事務所・図書館、クリエイティブホール、市まちづくり公社(大和田町五丁目)、都住宅供給公社八王子窓口センター(横山町)で、③は住宅政策課、都住宅供給公社八王子窓口センターで ※都住宅供給公社のホームページでも 申し込み 申込書に必要事項を記入して、2月17日(必着)までに所定の封筒で郵送問い合わせ 都住宅供給公社募集センター(☎0570010810)、または住宅政策課(☎6207385)

■花づくりボランティア

八王子駅北口マルベリーブリック



▲一緒に音楽祭を作りあげてみませんか

ジ、南口とちの木デッキの花壇の植え替えを行っていただくボランティアを募集します。 対象 市内在住・在勤・在学の方 期間 4月～来年3月(活動は月2回程度) 定員 若干名(抽選) 申し込み ハガキに「ボランティア希望」と住所(市外在住の方は勤務先・学校名も)・氏名(ふりがな)・年齢・電話番号を書いて、2月11日(必着)までに八王子市役所環境保全課(〒192 8501 ☎6207268)

■八王子音楽祭の出演者・ボランティアスタッフ

5月5日から18日まで市内各所でアーティストが演奏を行う八王子音楽祭。その出演者とボランティアスタッフを募集します。申込方法など、詳しくは学園都市文化ふれあい財団(☎6213005)までお問い合わせください。

救急診療

- 毎日の午後8時～11時
夜間救急診療所(小児科・内科)
☎625・9910 台町4-33-13
小児・障害メディカルセンター内
※まずは夜間救急診療所へお電話を。
- 随時(24時間)
南多摩病院(小児科)
☎663・0111 散田町3-10-1
- 奇数日の午後11時～翌朝
東海大学八王子病院(小児科)
☎639・1111 石川町1838
- 偶数日の午後11時～翌朝
東京医大八王子医療センター(小児科)
☎665・5611 館町1163

※休日当番医は市のホームページでもご確認ください。

▼休日産婦人科

<p>9日(午前9時～午後5時)</p> <p>東海大学八王子病院 石川町1838 ☎639-1111 (要事前連絡)</p>	<p>2・11日(午前9時～午後5時)</p> <p>米山産婦人科病院 新町2-12 ☎642-5225 (要事前連絡)</p>
--	---

■アシスタントティーチャー

対象 教員免許状をお持ちの方
内容 小・中学校の授業などの指導補助 期間 原則1年間(1日5・5時間/週5日) 定員 若干名(選考) 報酬 時給千110円
申し込み 子どもの学力を伸ばす

▼休日救急診療の内科・外科・小児科

<p>9日(午前9時～午後5時)</p> <p>天野クリニック (外) 旭町6-12旭星ビル4階 ☎624-3411</p>	<p>堀越医院 (内)</p> <p>北野台4-27-3 ☎635-3776</p>
<p>服部クリニック (内)</p> <p>別所1-15-18 ☎675-0032</p>	<p>大熊内科クリニック (内)</p> <p>千人町2-19-15 長塚ビル3階 ☎667-3488</p>
<p>松岡整形外科クリニック (外)</p> <p>南大沢2-27 フレスコ南大沢4階 ☎670-7069</p>	<p>伊藤内科消化器医院 (内)</p> <p>大和田町4-15-14 ☎642-6734</p>
<p>はざま中山クリニック (外)</p> <p>東浅川町709-1 新都市はざまビル1階 ☎668-3500</p>	<p>のみ小児科 (内)</p> <p>みなみ野3-1-8 ☎632-7327</p>

- 症状が重く、特に緊急を要する場合
- 奇数日の通常診療終了～翌朝(日曜・祝日は午前8時30分～翌朝)
東海大学八王子病院(小児科)
☎639・1111 石川町1838
 - 偶数日の通常診療終了～翌朝(日曜・祝日は午前9時～翌朝)
東京医大八王子医療センター(小児科)
☎665・5611 館町1163

救急車を呼ぶべきか迷ったら
消防庁救急相談センター(24時間)
☎#7119または☎042-521-2323

- 救急病院の案内(24時間)
- 消防庁救急相談センター
☎042-521-2323
 - 八王子消防署 ☎625-0119
 - 東京都保健医療情報センター
☎03-5272-0303

休日歯科応急診療所(午前9時～午後4時)
☎622-7026 台町4-33-13
小児・障害メディカルセンター内





▲練習の成果を発表

伝統芸能体験・発表講座 発表会 受け継がれる伝統

車人形、説経節、しの笛を体験してきた受講生による合同発表会を開催します。

日時 2月16日(日)午後1~4時

会場 学園都市センター

定員 200名(先着順)

費用 無料

申し込み 不要、直接会場へ

問い合わせ 学園都市文化ふれあい財団(☎621・3005、FAX621・3011)へ

す授業支援」についての小論文(千2000字程度)と履歴書、教員免許状の写し、80円切手を貼った返信用封筒を、2月14日(必着)までに直接、または郵送で八王子市役所7階指導課(〒192・8501 ☎620・7405)

■屋内ミニフリーマーケットの
出店者
対象 市内在住の個人、またはグループ(販売を職業としている方を除く) 日時 土・日曜日、祝日の午前10時~午後3時 会場 あったかホール 募集区画 各10区画(先着順) 費用 5000円 申し込み 直接、または電話であったかホール(☎645・0025) ※出品物は1点3千円以下の家庭の不用品に限ります。

環境

■野焼きは禁止

都の条例などにより、野焼きや小型焼却炉での焼却は、伝統行事などを除いて禁止されています。野焼きで出る煙やガスは、環境悪化の原因となり、近隣の迷惑にもなります。ごみは収集に出すなど、正しく処理してください。

問い合わせは環境保全課(☎620・7255)へ。

イベント

■新卒者向け合同企業説明会

約20社の中小企業と直接交流で

■多摩職業能力開発センターの
職業訓練生を募集
多摩職業能力開発センター(昭島市 ☎042・500・8700)、同センター八王子校(☎622・8201)、府中校(☎042・367・8201)では、4月入校の職業訓練生を募集しています。募集期限は2月6日です。
詳しくは各校、または産業政策課

■労働セミナー
内容 若者の「使い捨て」が疑われる企業の問題事例と対応のポイント 日時 2月10・17日の午後6時30分~8時30分 会場 八王子労働会館(明神町三丁目) 定員 各100名(先着順) 費用 無料 申し込み 電話で東京都労働相談情報センター八王子事務所(☎643・0278) 問い合わせ 産業政策課(☎620・7252)

きる説明会です。詳しくは大学コンソーシアム八王子のホームページをご覧ください。
対象 3月に卒業見込み、または平成23年3月以降に大学などを卒業した方 日時 2月18日(火)午後1時~4時30分 会場 京王プラザホテル八王子(旭町) 費用 無料 問い合わせ 東京しごとセンター多摩(☎042・329・4524)、または大学コンソーシアム八王子(☎646・5740)

■パートタイム就職支援セミナー
日時 2月19日(水)午前10時~11時40分 会場 クリエイトホール 定員 50名(先着順) 費用 無料 申し込み 2月3日から電話で八王子しごと情報館(☎656・4788) 問い合わせ 産業政策課(☎620・7252) ※1歳から就学前までのお子さんを5名(先着順)お預かりします。申し込み時にご予約を。

■就職支援セミナー
対象 おおむね35~55歳の方 内容 求人検索・紹介、面接対策、応募書類の添削など 日時 2月13日(木)午後2~4時 会場 石川市民センター 定員 10名(先着順) 費用 無料 申し込み 2月3日から電話で産業政策課(☎620・7252)

▼休日救急診療の内科・外科・小児科

11日(午前9時~午後5時)

<p>鷲尾整形外科 (外)</p> <p>高尾町1620 ☎667-3741</p>	<p>沼沢医院 (内)</p> <p>子安町4-20-9 ☎622-2369</p>
<p>南大沢クリニック (内)</p> <p>南大沢5-14-4-1 ☎674-7766</p>	<p>吉井内科消化器科医院 (内)</p> <p>千人町3-2-1KIビル3階 ☎666-7661</p>

■バレンタインスイーツ作り教室
内容 羊毛フェルトで飾り物のスイーツ作り 日時 2月8日(土)午後1~3時 会場 戸吹湯つたり館 定員 20名(先着順) 費用 200円(入館料は別に必要) 申し込み 2月1~7日に直接、または電話で戸吹湯つたり館(☎696・6113) ※小学3年生以下は保護者同伴で。

■就職活動に役立つ「メイクアップ講座」
対象 就職活動中、または就職活動予定のある女性 日時 2月25日(火)午後2時~3時30分 会場 学園都市センター 定員 30名(先着順) 費用 無料 申し込み 2月3日から電話で産業政策課(☎620・7252)

教室

講座

■国際理解講座「あなたの隣に外国人が住んでいたら」

対象 市内在住・在勤・在学の方
日時 3月2日(日)午後1時30分～3時30分 会場 学園都市センター 定員 50名(先着順) 費用 無料 申し込み 往復ハガキに「国際理解講座」と住所・氏名・電話番号、返信面の宛名を書いて、2月21日(必着)までに八王子国際協会(〒192・0083 旭町9-1 ☎642・7091)

催し

■自然観察会
「冬の森の宝さがし」

対象 市内在住・在勤・在学で小学生以上の方 内容 冬の里山の植物や虫を観察 集合 2月22日(土)午前9時30分に旧稲荷山小(寺田)



▲身近な自然を楽しく学ぼう

町。解散は午後3時頃同所です。定員 30名(抽選) 費用 100円 申し込み 往復ハガキ、ファックス、Eメールに「自然観察会」と参加者全員の住所(郵便番号)・氏名(ふりがな)・年齢(学年)・電話(ファックス)番号、往復ハガキは返信面の宛名を書いて、2月10日(消印有効)までに八王子市役所生涯学習政策課(〒192・8501 ☎620・7334, FAX 626・8554, Eメール 320700@city.hachioji.tokyo.jp)

■文化財見て歩き「館町を歩く」

集合 3月1日(土)午前9時30分に狭間駅(解散は正午頃高尾駅で。雨天中止) 定員 30名(抽選) 費用 200円 申し込み 往復ハガキ(1枚4人まで)に「館町を歩く」と参加者全員の氏名・年齢・代表者の電話番号、返信面の宛名を書いて、2月12日(必着)までに八王子市役所文化財課(〒192・8501 ☎620・7265)

■写真展

「長池公園の365日「水」」

日時 1月30日～3月17日の午前9時～午後5時 会場 長池公園自然館 ☎678・4616 費用 無料

■榎原斎場施設見学会

期日 2月13日(木) 内容・時間 ①施設見学・葬儀相談：午前9時30分～10時30分、②行政書士に

よる遺言などの相談：午前9時30分～ 会場 榎原斎場 定員 ①各20名、②6名(ともに先着順) 費用 無料 申し込み 2月2日から電話で榎原斎場 ☎620・3101

■道の駅八王子滝山の催し

▼八王子産加工品販売会

日時 2月1日(土)午前9時～午後3時(無くなり次第終了)

▼節分「豆まき」

日時 2月3日(月)午前11時～正午、午後1時～(各回15分程度)

▼北陸物産市

日時 2月8・9日の午前9時～午後5時(無くなり次第終了)

▼うまいもん市

内容 豚まんやおやきの販売 日時 2月8・9日の午前9時～午後4時(無くなり次第終了)

会場 道の駅八王子滝山 ☎6961201

■八王子フィルムコミッション

パネルキャラバン

市内では多くのドラマや映画が撮影されています。撮影が行われたロケ地を、パネルやポスターで紹介いたします。

期間 2月12～20日 会場 八王子駅南口総合事務所 問い合わせ

観光課 ☎620・7378、または八王子観光協会 ☎643・3115

スポーツ

■2月の市民体育館の一般利用中止

▼全館(分館を除く)：9日(日)

▼健康体操、やさしいヨガ、ネオテニス、ミニテニス：10日(月) ▼リフレッシュエアロ、コンディショニングストレッチ、ヨガ・ストレッチ、バレエボール：11日(祝)

■2月の市民体育館の一般利用時間変更

▼卓球：8日(土)午前9～11時、10日(月)午後3時

■2月の甲の原体育館の一般利用中止

▼初心者ヨガ、アクアビクス：11日(祝)

その他

■郷土資料館で図書を販売

郷土資料館 ☎622・8939)では郷土資料館資料シリーズ第53号「八王子名勝志一」(500円)、郷土資料館研究紀要「八王子の歴史と文化」第26号(450円)を2月1日から販売します。

■中央図書館の臨時休館

中央図書館 ☎664・432

1)は図書の点検などのため、2月17日から28日まで休館します。休館中の図書・雑誌の返却は、ブックポストのご利用を。CDや他市から借りた資料などは、ほかの各図書館、または3月1日以降に直接カウンターへお返しください。

■学園都市センターの臨時休館

学園都市センター ☎646・5611)は館内点検のため、2月20日は休館します。また、八王子学園都市大学事務局 ☎646・5621)、大学コンソーシアム八王子 ☎646・5740)、八王子国際協会 ☎642・7091)の窓口も休みとなります。

空間放射線量(1月15日)

問い合わせは放射線相談窓口 ☎620・7283)へ

測定場所	測定値	測定場所	測定値
富士森公園(台町二丁目)	0.05	松竹農村公園(下恩方町)	0.09
清水公園(犬目町)	0.08	落合公園(高尾町)	0.07
わくわくビレッジ(川町)	0.06	大塚公園(松が谷)	0.05
宇津貫公園(七国六丁目)	0.04	久保山公園	0.05
上柚木公園	0.04	美山中央児童遊園	0.08
鳥栖公園(川口町)	0.08	大和田河川敷広場	0.08

※地上1mで測定。単位はマイクロシーベルト/時。測定値は、震災前の値(新宿区百人町で測定)と大きな差はありません。



2月 相談カレンダー

※印は祝・休日を除きます。定員がある相談もあります。

市内全域、路上での歩きたばこは禁止です

環境政策課 ☎620・7384

相談名	日時	会場・問い合わせ	相談名	日時	会場・問い合わせ
人権	10日午後1～3時	市役所総務課 ☎620・7201 予約は電話で	住まいのなんでも相談	17～21日の午前9時～午後4時	市役所1階市民ロビー・住宅政策課 ☎620・7260
女性福祉	※月～金曜日の午前9時～正午、午後1～4時	市役所生活福祉第一課 ☎620・7443 予約は電話で	住宅の増改築に関する相談	※月～金曜日の午前8時30分～午後5時	市役所住宅政策課 ☎620・7260
女性のための	相談	※木曜日の午後1～4時	高齢者総合	※月～金曜日の午前8時30分～午後5時	市役所高齢者福祉課 ☎620・7420
	カウンセリング	※水・土曜日の午前9時～正午、14・21日の午後4～7時、24日午後1～4時		※月～土曜日の午前9時～午後5時30分	市内15か所の高齢者あんしん相談センター(地域包括支援センター)
	弁護士相談	15日午後2～5時	専門家による成年後見制度・権利擁護相談	4・25日の午後2～4時	成年後見・あんしんサポートセンター八王子(社会福祉協議会内) ☎620・7365 予約は電話で
法律	※①月・水・金曜日の午後1時10分～4時10分、②火曜日の午後3時45分～7時、木曜日の午後1時30分～4時30分、③金曜日の午後1時30分～4時30分	①市役所市民生活課、②八王子駅南口総合事務所、③南大沢事務所 予約は月曜日(その週の相談枠のみ受付)の午前9時30分から電話で市民生活課 ☎620・7227へ	ひとり親家庭	※①月～金曜日の午前9時～正午、午後1～4時、②14日午後2～4時	①市役所子育て支援課、②八王子駅南口総合事務所 予約は電話で子育て支援課 ☎620・7362へ ②は10日午前9時から受け付け
司法書士法律	28日午後1時～3時30分	市役所市民生活課 ☎620・7227 予約は当日午前9時30分から電話で(行政は不要)	専門家による子育て相談	毎週日曜日の午前11時～正午(1週目…歯科医師、2週目…薬剤師、3週目…小児科医師、4週目…栄養士)	クリエイトホール1階 子ども家庭支援センター ☎656・8225 日時が変更になる場合があります
不動産	4・18・25日の午後1時～3時30分		子ども家庭総合	午前9時～午後7時(日曜日、祝・休日は5時まで。第1火曜日を除く)	クリエイトホール1階 子ども家庭支援センター ☎656・8225
税金	5日午後1時～3時30分		総合教育相談室	※月～土曜日の午前9時～午後5時	市内5か所の地域子ども家庭支援センター
相続・遺言等暮らしの手続	6・13・20・27日の午後1時～3時30分		こども電話相談	※月～金曜日の午前8時30分～午後5時	教育センター ☎664・6949
年金・雇用保険・労働条件	14日午後1時～3時30分		あなたの心の相談室	※火・木・金曜日の午前10時～午後3時	市役所検査棟1階相談室 ☎621・5657 面談の予約は電話で
交通事故	6・13・20・27日の午後1時20分～4時15分		こころの健康相談	※月～金曜日の午前9時～午後4時30分	保健所保健対策課(地域保健担当) ☎645・5196
行政	10日午後1～3時		HIVに関する相談・検査	※水曜日の午後1時30分～4時30分	保健所保健対策課(感染症対策担当) ☎645・5195
消費生活相談	※月～土曜日の午前9時～午後4時30分		医療に関する電話相談	※月～金曜日の午前9時30分～正午、午後1～4時	医療安全支援センター(保健所内) ☎645・5118
弁護士による消費生活相談	10・28日の午後1時30分～4時30分		保健・栄養・歯科	※月～金曜日の午前9時～午後4時	大横保健福祉センター(保健センター内) ☎625・9200 予約は電話で
外国人の生活相談	※月～土曜日の午前10時～午後5時		理学療法士による健康相談	18日午後1時30分～4時(65歳以上の方)	大横保健福祉センター ☎625・6501 予約は電話で
外国人の行政書士相談	8日午後2～5時	保健福祉・栄養	午前9時～午後4時(第2月曜日を除く)	東浅川保健福祉センター ☎667・1331 予約は電話で	
団塊・シニア世代の地域参加支援	※月～金曜日の午前8時30分～午後5時15分	理学療法士による健康相談	13・27日の午前9時～11時30分(65歳以上の方)	南大沢保健福祉センター ☎679・2205、FAX679・2214 予約は電話、またはアクセスで	
起業に関する相談	①4日午後1～4時、②18日午後1～4時、③25日午後1～4時	理学療法士による健康相談	25日午後1時15分～4時10分(65歳以上の方)		



▲明治44年の渋谷定七商店

郷土資料館の特別展 八王子の産業ことはじめ

織物、器械製糸工場の経営など、明治時代から大正時代にかけて活気にあふれた八王子の産業。技術を競い合った内国勸業博覧会、品評会のような当時の写真や錦絵、会場図などで紹介します。

期間 2月4日～3月23日(2月12日を除く)
費用 無料
問い合わせ 郷土資料館(☎622・8939、FAX627・5919)へ

都市景観セミナー まちにふさわしい建物の色彩を考えよう

建物の外壁色を考えるワークショップを通じて、まちにふさわしい建物の色彩について考えます。講師は、本市の景観アドバイザーを務める田邊学さんと加藤幸枝さんです。

対象 市内在住・在勤・在学の方
日時 3月15日(土)午後1時30分～4時30分
会場 北野事務所
定員 20名(先着順)

費用 無料
申し込み 2月3日から電話、または「景観セミナー」と住所・氏名(ふりがな)・電話番号・Eメールアドレス(お持ちの方)を書いて、郵送、ファックス、Eメールで八王子市役所 まちなみ景観課(〒192・8501 ☎620・7267、FAX626・3616、Eメールb132300@city.hachioji.tokyo.jp)へ

八王子が変わります! 東京初の「中核市」へ

都市の自主性を高める「中核市」とは

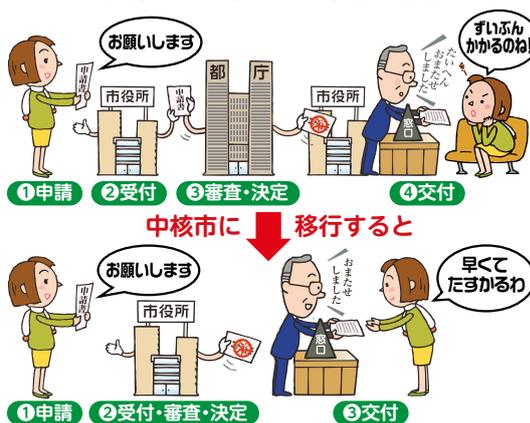
本市は平成27年4月に都内初となる中核市への移行をめざしています。中核市とは、人口30万人以上の都市が都道府県の事務の一部を担う制度です。福祉・保健衛生環

境都市計画など、都から移される事務は千件以上。市民生活に密着した多くの事務を身近な市役所で取り扱うため、市のルール(条例など)を数多く制定できます。

昨年12月には、都が中核市指定の申出に同意。今後は総務大臣に申出を行い、政令が公布されることで移行が決定します。

現在、市は条例素案の作成に取り組んでいます。本市独自のまちづくりを進めていくためには、市民の皆さんの意見が必要です。条例制定の際のパブリックコメントなど、積極的なご参加をお願いします。

申請から交付までの時間が短縮



問い合わせ 自治推進課(☎6207445、FAX627・5939)へ

世帯と人口

平成25年 12月末日現在 ※()内は前月比

住民基本台帳		
人 □	563,482人	(-325)
男	282,578人	(-238)
女	280,904人	(-87)
世帯数	255,607世帯	(-125)
うち外国人住民		
人 □	9,020人	(-33)

国勢調査の集計結果

平成22年 10月1日現在

人 □	580,053人
男	293,462人
女	286,591人
世帯数	249,893世帯

※市内に居住している方の実態を表しています。

八王子市役所
☎042・626・3111(代表)
〒192・8501元本郷町3-24-1
http://www.city.hachioji.tokyo.jp/
http://mobile.city.hachioji.tokyo.jp/ (モバイル版)



本紙は毎月1日
と15日に発行

編集 広報課
☎620・7228
FAX626・3858

配布 シルバー人材センター
☎626・1274
FAX626・5159

